

Metal Armor FMA-04A DEINS

1/144 SCALE SERIES No.4
ギカノス帝国軍メタルアーマー"タイン"

機甲戦記

ドラグナー
DRAGONAR

4




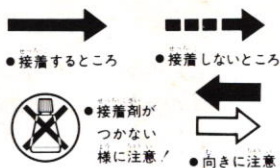
BAN
DAI

プラモデル®をたのしくつくるために

1. 色をぬるときは、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
2. 色をぬったり、接着剤を使うときは、必ず窓をあけてください。
3. 色をぬったり、接着剤を使うときは、火は絶対に使わないでください。

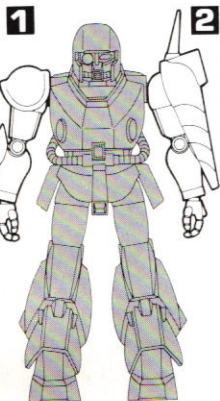
組み立てる時の注意

- 組み立てる前に一度説明図をよく読みましょう。
 - 部品を取り出した空袋は、小さな子供が、かぶったりしないよう、破りすててください。
 - 部品は番号をたしかめ、ニッパーかナイフできれいに切りとり、よぶん
- なところは、きれいにけずります。
- 部品は接着する前に一度組んでみて接着するところをたしかめます。接着するところには×印がついています。
 - 部品のなかには、やむをえず、とがったところがあるものがありますので気をつけて組み立ててください。このマーク  がついています。

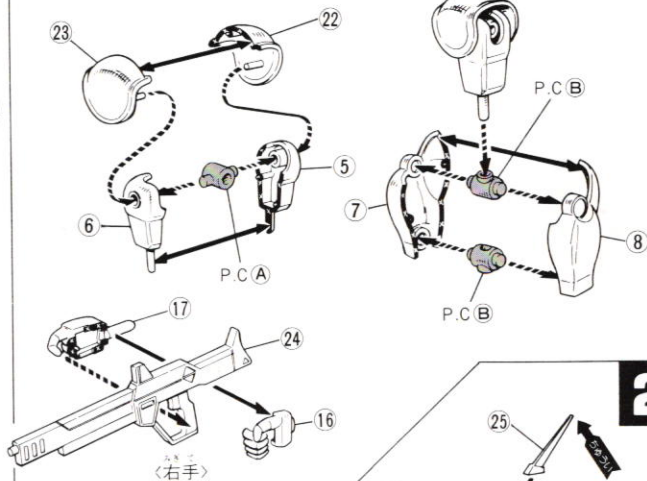


《お客様へ》

- このキットの中には、接着剤は入っておりません。お手数ですが接着剤は、別にお買い求めください。

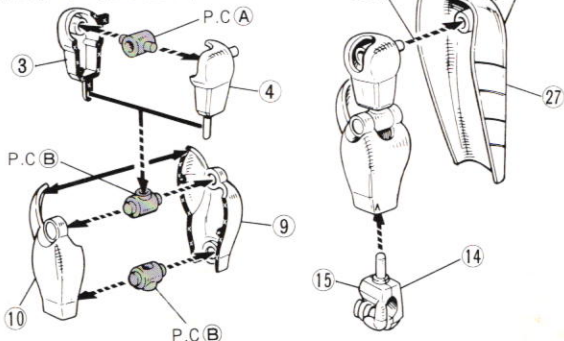


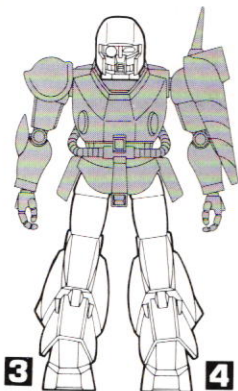
《右うでの組み立て》



注意 P.C.A、P.C.Bの部品の切り口は、きれいにけずりとり、とりつけてください。

《左うでの組み立て》

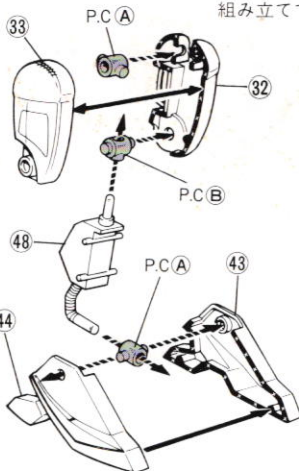




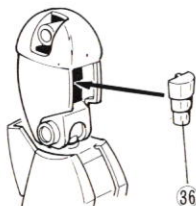
3 4

《右足の組み立て》

●上の部品から順番に組み立ててください。

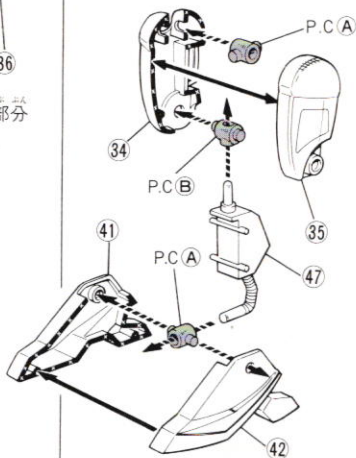


3

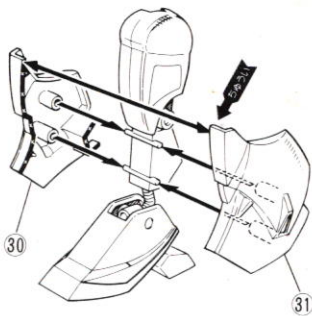


●左右の足のもの部分に36を接続します。

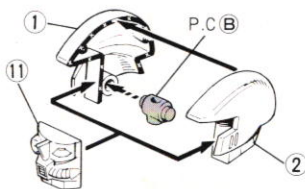
《左足の組み立て》



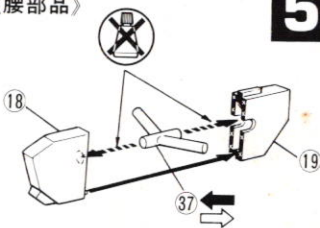
4



《頭部》

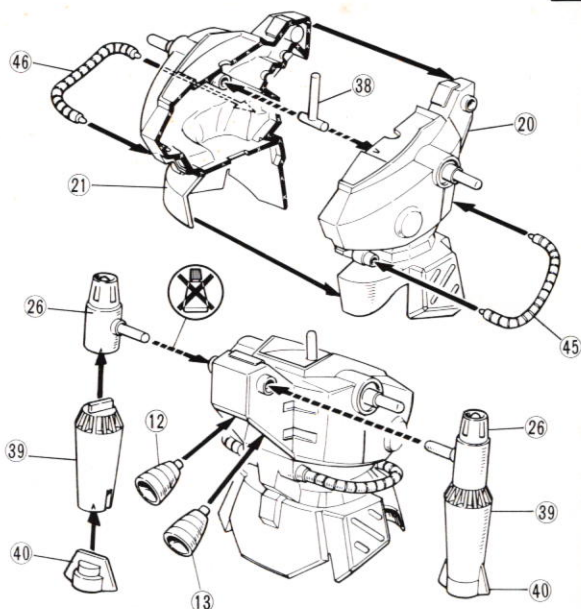
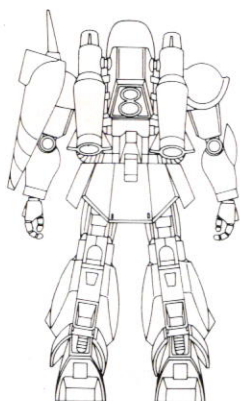
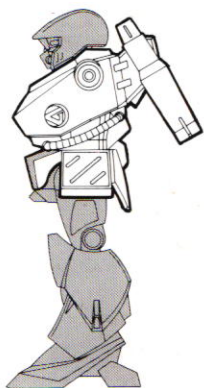


《腰部部品》



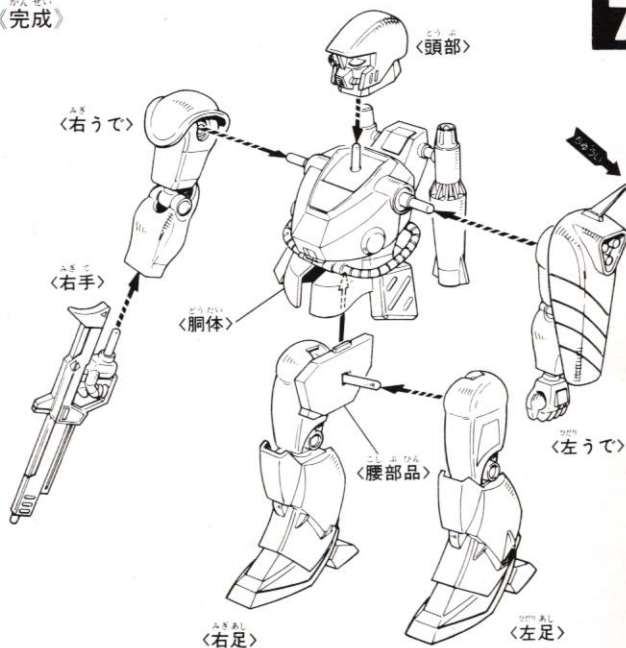
5

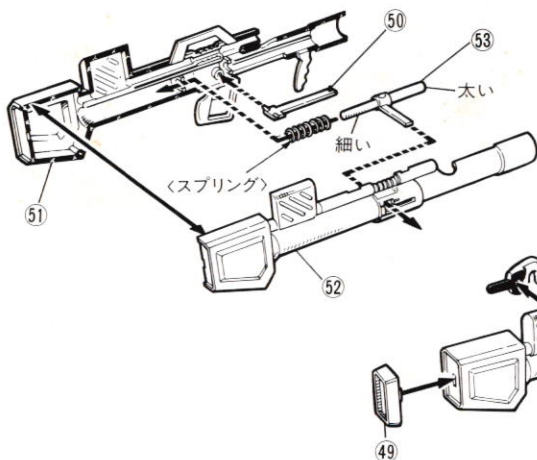
どうたい く た
《胴体の組み立て》



かんせい
《完成》

- 腰部品に左右の足をはめこみます。
- 腰部品は、胴体下部に接着します。
- 各部分を胴体にはめこんで完成です。

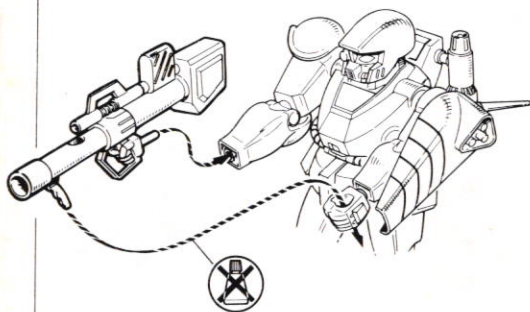




- 先に発射レバー⑤③にスプリングを通します。
- ⑤③と⑤①にはめ、⑤①と⑤②を接着します。

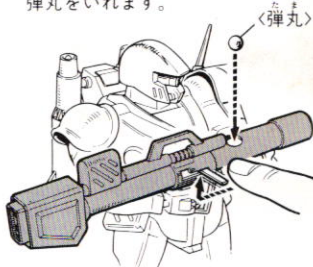
《バズーカの持たせ方》

- 右手をとりはずします。
- 図のようにしてバズーカを左右のうでに持たせます。



《弾丸の発射方法》

- ①発射レバーを矢印のように引き上げて弾丸をいれます。



- ②発射レバーを下げれば弾丸が発射します。

※注意 弾丸は、人の顔などに向けて発射しないでください。

部品をこわしたり、なくした人には実費にて部品をおかけします。「部品注文カード」に必要な部品番号・数量などはっきり書いて切り取り、部品代金（部品代+当社からの郵送料）を郵便為替（料金の安い定額小為替もお得です。）で、右記の当社サービスセンターまでお申し込みください。部品代は、1個40円で郵送料は120円です。

郵便為替は、この部品代金の他に「為替料金」が加わりますので、くわしくはお近くの郵便局でおたずねください。部品数が多すぎて、郵送料が120円をこえる時は不足分を請求させていただきます。それ以下の時は、残額をお返しします。（お送りす

る部品の形状・数量により郵送料が異なります。）

もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて当社までお送りください。良品と交換させていただきます。

■申し込み先
静岡県清水市西久保305 〒424
株バンダイ静岡工場サービスセンター
・部品係
TEL0543-65-5315
発売元

株式会社バンダイ
ホビー部

東京都台東区駒形2-5-4 〒111

部品注文カード

62/4

ドラグナーシリーズ

1/144

ダイナ

必要な部品の番号・数量をかく

- 部品の注文は「郵便為替」（定額小為替でも可）でお申し込みください。



機甲戦記

ドラグナー

DRAGONAR

オフィシャル・データNo.4

開発コードNo.FMA-04A

ダイン

DEINS

The birth of the Deins

ダイン開発背景

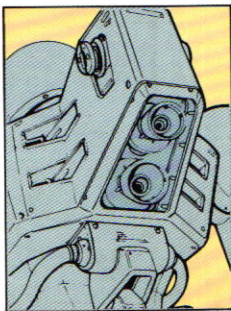
ダインはAMA-03ゲバイと並び、ギガノス軍のメタル・アーマーの原型となった機体である。ロールアウトは2083年3月で、ゲバイより半年遅れたが、指揮管制用電子装備を積む余剰スペースがあったため、編隊の指揮官機として選ばれた。

そして、2084年8月に起きた第一次ギガノス事変において両機は初めて実戦に参加し、その示威行動により駐留していた地球連合軍を武装解除させたのであった。

その後、改良が加えられC型まで3機種が就役し、生産台数はのべ700機に達している。現在、A型は戦略宇宙軍で、B型は地上軍で、最新型のC型は月の防衛軍で用いられている。

MAIN NOZZLE 1

中央に主推進機2基、両側面に姿勢制御ノズル2基ずつ装備されている。ノズルは可変式。



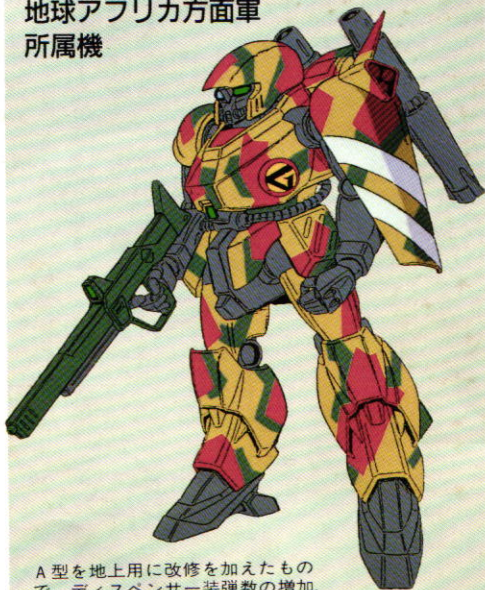
VARIATION

FMA-04C
月面戦略防衛軍
所属機



重力場感知システム、レーダーが強化されている。また、主推進機も大型化された。宇宙型の最新機で約150機生産された。

FMA-04B
地球アフリカ方面軍
所属機



A型を地上用に改修を加えたもので、ディスペンサー装弾数の増加、腕部機関砲を30mm口径に変更などが行われた。約300機生産。

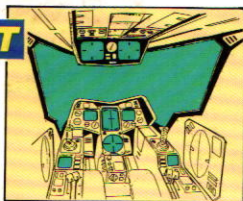
Machine explanation

機体解説

ダインは戦闘型メタル・アーマーの原型といえる機体であり、その設計思想はのちの機体に受け継がれている。例えば偵察型のRMA-07ドラウは、ダインのムーバブル・フレームを流用しているし、頭部索敵システムの設計は、D兵器においても継承している。だが、ここ数年の技術革新や用兵思想の変革に、ダインはすでに旧型の烙印を押されている。特に姿勢制御システムや装甲の旧式化が目立ち、次期主力機として開発されたYFM A-08ゲルフへの転換が、親衛隊を皮切りとして実施されている。だが、量産性、操縦性といった点では極めて高く、また地球連合軍の戦闘ポッドの3倍の攻撃力を持つ点などから推測して、あと10年は現役を保つと思われる。

COCKPIT

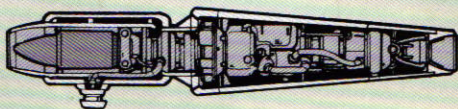
ダイン・コックピット：ゲバイ、ドラウと共通規格である。



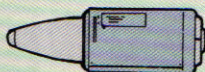
SPEC

頭頂高	17.3 m
動力	JTF-3N型 超小型核融合炉×1
出力	16.0万ポンド(ドライ) 25.0万ポンド(CMP) メインノズル×4 姿勢制御ノズル×8
CMP時間	25秒(MAX)【回復時間CMP ≤ 5 5秒~CMP=25 20秒】 CMP→最大戦闘出力維持
重量	運行自重 57.1 t 最大発進重量 83.2 t
出力/重量比	0.962(ドライ) 1.502(CMP)
探知装置	イメージセンサー AS3型 重力場感知システム GVS5型
装甲	ステライド合成装甲+対センサーコーティング
装甲厚	MAX175mm
乗員	パイロット 1名

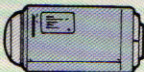
MAIN NOZZLE.2



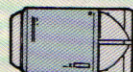
後部が推進機、前部にマルチディスチャージャーを装備する。弾体は作戦内容に応じて交換する。



◀ロケット弾：通常はこの弾体が装填されている。対艦用。



◀チャフ：敵レーダー波を攪乱するチャフ片が内包されている。



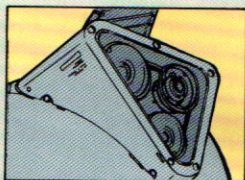
◀フレア：高熱を発生し、敵赤外線センサーを欺瞞する。



◀ハンドレールガン用88mm弾

SENER

肩部には通信用アンテナ兼レーダー・レシーバーと、複合センサーが装備されている。



頭部のカメラ・アイは右が超望遠型、左が標準型のイメージセンサーを採用している。



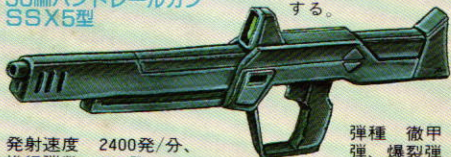
ARMS



280mmハンドレールキャノン

50mmハンドレールガン
SSX5型

発射速度 30発/分、弾種 プラズマ弾、爆裂弾、徹甲弾、マルチディスチャージャーを装備する。

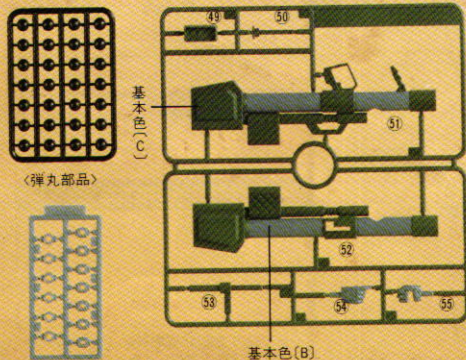
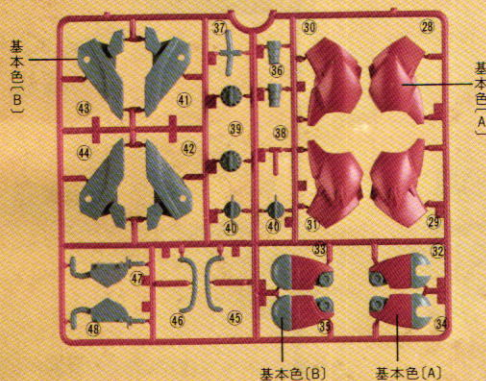
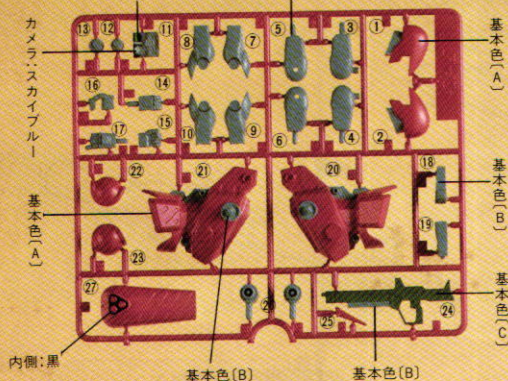


発射速度 2400発/分、携行弾数 255発、

弾種 徹甲弾、爆裂弾

☆各部を塗装するとよりリアルに仕上がるでしょう。
基本色(A) …レッド(60%) + ピンク(40%)
基本色(B) …ミディアムブルー + レッド(少量)
基本色(C) …フィールドグレー②(70%)
 + スカイブルー(30%)

目: デイトナグリーン 基本色(B)



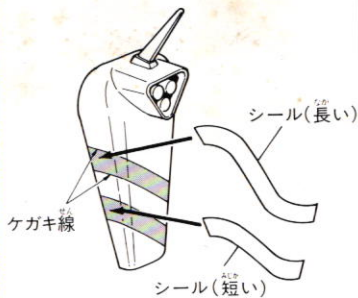
<弾丸部品>



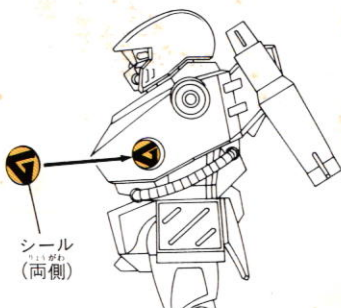
●スプリング… ●シール…

シールのはりかた

●台紙からはがして、図の所にはります。



※ケガキ線がついていますから、線に合わせてはりましょう。



<完成写真>



※塗装する時は、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。